



2021年10月19日
イオン株式会社
イオントップバリュ株式会社

バイオマス原料プラスチック使用で環境に配慮 「トップバリュ」よりISCC認証 不織布マスクを発売

イオンは、10月19日（火）、全国の「イオン」「イオンスタイル」「マックスバリュ」など、最大約1,800店舗^{*1}で、バイオマス原料プラスチックを使用した「トップバリュ ISCC認証^{*2}不織布マスク」を発売します。



昨今、「脱プラスチック」「省プラスチック」の動きが加速しており、イオンは「イオン プラスチック利用方針」に基づき、事業活動における資源の無駄使いや、使い捨て型の利用を見直し、使い捨てプラスチックゼロを目指しています。

一般的な不織布マスクは、主な原料に石油由来のプラスチックを使用していますが、マスクは衛生用品であることからリサイクルが難しい商品の一つだといわれています。

そこでイオンは、少しでも環境負荷を減らせるよう、本体の不織布部分の一部に、マスバランスアプローチ^{*3}により調達された、原料から製品までのトレーサビリティが可能なバイオマス原料プラスチック（バイオマスポリプロピレン）を使用したISCC認証不織布マスクを開発しました。ISCC認証は、持続可能なバイオマス資源とバイオエネルギーの促進を目指す国際的な認証制度で、原料から商品製造までのトレーサビリティを担保できている点が特長です。

イオンは、今後も環境に配慮した原料を使用した商品を積極的に商品開発に取り入れ、使い捨てプラスチックの削減を推進してまいります。

【販売概要】

発売日：2021年10月19日（火）

展開店舗：全国の「イオン」「イオンスタイル」「マックスバリュ」など最大約1,800店舗^{*1}

品目数：2品目

商品名：トップバリュ ISCC認証 不織布マスク（ふつう・小さめ）

規格・価格：各30枚 本体価格498円（税込547.80円）

機能説明：①ウイルス飛沫（*）、PM2.5（*）、花粉（*2）99%カットフィルター^{*4}を使用するとともにプリーツ加工して息苦しさを解消。

（試験機関：* = NELSON 研究所、*2 = （一財）カケンテストセンター）

②鼻から頬のラインにしっかりフィットさせるためのノーズフィッターを配置し、耳が痛くなりにくい6mm幅の平ゴムを採用

【商品画像】



<着用イメージ>



<商品に掲載しているISCC認証マーク>



商品紹介ページ : <https://www.topvalu.net/tv-sustainable/#iscc>

トップバリュ ISCC認証 不織布マスク 商品紹介動画公開中！

下記URLもしくは右記のQRコード※5よりご覧いただけます。

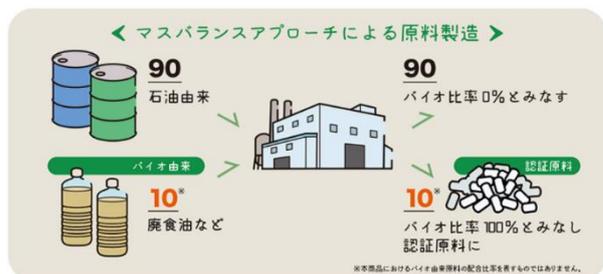


URL : <https://www.youtube.com/watch?v=b13EyEGVi0Y>

※1 数量限定での販売、または取り扱いがない店舗があります。品揃えは店舗により異なります。

※2 International Sustainability and Carbon Certification: 国際持続可能性カーボン認証。持続可能なバイオマス資源とバイオエネルギーの促進を目指す国際的な認証制度で、欧州委員会により持続可能性基準を満たすことを承認されています。現在、100カ国以上で利用されており、石油資源の代替原料として注目されるバイオマス資源・バイオエネルギーの原料調達とサプライチェーン全体において、環境面、社会面、そして経済面の全てにおいて持続可能性が保たれていることを証明します。

※3 原料から製品への加工・流通工程において、ある特性を持った原料（例：バイオマス由来原料）がそうでない原料（例：石油由来原料）と混合される場合に、その特性を持った原料（例：バイオマス由来原料）の投入量に応じて、製品の一部に対してその特性の割り当てを行う手法。例えば、バイオマス原料を全体の10%を投入した場合は、完成した製品のうち10%を“マスバランス認証製品”としてみなします。（右図は本商品におけるバイオ由来原料の配合比率を表すものではありません。）



※4 マスクは感染(侵入)を完全に防ぐものではありません。

※5 QRコード®は、株式会社デンソーウェブの登録商標です。

以上

イオン プラスチック利用方針

イオンは、脱炭素社会の実現に向けて、持続可能なプラスチック利用に取り組みます。店舗・商品・サービスを通じて、全てのステークホルダーの皆さまとともに、脱炭素型かつ資源循環型の新たなライフスタイルの定着を進めてまいります。

1. 事業活動における資源の無駄使いや使い捨て型の利用を見直し、使い捨てプラスチックゼロを目指します。
2. 必要なプラスチックは化石由来から環境・社会へ配慮した素材へ転換します。
3. 店舗を拠点に使用済プラスチックの回収・再利用・再生する資源循環モデルを構築し、お客さまとともに持続可能な資源利用に取り組みます。

〈目標〉2050年 CO₂排出量ゼロの持続可能なプラスチック利用を目指し、

- ◆2030年までに、使い捨てプラスチック使用量を2018年比で半減します。
- ◆2030年までに、全てのPB商品で環境・社会に配慮した素材を使用します。
- ◆2030年までに、PB商品のPETボトルを100%再生又は植物由来素材へ転換します。

◎ラベルレス飲料

2021年4月より、トップバリュベストプライスの天然水500ml・2000mlと茶飲料（緑茶、烏龍茶、麦茶）525mlの計5品目（いずれもケース販売）において、ラベルを省いた商品を発売。ラベルがある通常のペットボトルの代わりにラベルレス商品をご購入いただくことで、プラスチックごみが減ることによる環境負荷の削減や、捨てる時にラベルを剥がす手間が省け、毎日のごみ分別の負担軽減にもつながる商品です。



ラベルレスのペットボトル飲料（1箱：2000ml×6本入り）

◎トップバリュ 環境配慮容器包装

使い捨てプラスチック削減のため、原料の一部に植物由来の原料が使用されているバイオマスプラスチック容器への切り替えや、トレーを省く、包装フィルムを薄くする等、環境に配慮した容器・包装の使用を進めています。



包装フィルムにバイオマスを使用した「パン」各種



海苔フィルムの一部にバイオマスを10%混合した「おにぎり」各種